平成13年

月潟小学校卒業生

6年1組

氏名	地区名
阿部綾香	月潟
阿部　誠	上曲通
石井紗織	木滑
伊藤聡美	大別當
江口裕也	上曲通
岡村大樹	西萱場
川井拓郎	東長嶋
河井俊也	東長嶋
木川裕海	西萱場
小出咲恵子	月潟
小林智志	上曲通
小林翔太	月潟
小林辰則	西萱場
小林良彦	大別當
白倉繁之	東長嶋
神保美穂	釣寄
関本賢之輔	月潟
高木美香	釣寄
田中真奈美	木滑
田中裕子	月潟
中村源貴	西萱場
羽入徳子	月潟
平松市子	月潟
平山雄一	上曲通
村井沙耶	月潟

6年2組

氏名	地区名
阿部里美	月潟
新井美穂	月潟
小武内美香	月潟
角田耕大	木滑
河井綾夏	西萱場
河井一樹	月潟
北　伸康	西萱場
木村恭裕	上曲通
小林　慎	上曲通
近藤奈美	月潟
坂井友美	西萱場
関本貴博	西萱場
曽山いづみ	月潟
高木　寛	木滑
瀧澤淳一朗	大別當
竹石拓矢	月潟
田原亮太	西萱場
長沼隆宏	釣寄
長沼友里子	月潟
野内佳太	東長嶋
林　賢樹	月潟
星　菜央美	上曲通
宮本真理子	月潟
山坂彩華	西萱場
和平雄大	月潟

6年1組担任　国本　力

6年2組担任　古俣磨智子

考える葦であれ

月潟小学校長　小松　隆

卒業する皆さんに「人間は考える葦である」というソクラテスの言葉を贈ります。

今、世の中では、深くものを考えないで「つい」「かっとして」問題を起こしてしまう人がいます。人間の人間たる証である「考える」ことを中学校でしっかり身につけてください。

サッカーの中田選手も「どんな仕事でも、考えなければ発展しないし、うまくならない。勝負に勝つには、考えないといけない。」と言っていますよ。

6年2組

6年1組

平成13年

月潟中学校卒業生

3年A組

氏名	地区名
阿部祐樹	月潟
大橋寛文	木滑
小島良太	月潟
児玉一樹	木滑
酒井康行	月潟
関根圭哉	月潟
高木裕太	釣寄
竹石鉄矢	月潟
竹石裕太	釣寄
登石栄貴	月潟
長沼利也	釣寄
長沼裕介	月潟
野内　聖	月潟
星野将太	月潟
山坂勇仁	西萱場
山崎勇太	木滑
石塚秀美	木滑
小出亜咲子	月潟
小林恵美	大別當
齋藤佳奈子	大別當
齋藤由香里	大別當
曽山麻奈美	釣寄
竹石典子	月潟
田中愛子	月潟
田邊慶子	上曲通
土田夏菜	上曲通
土田育世	月潟
本間亜紀子	西萱場
山坂恵美	月潟
高木品幸	木滑
田邊峻也	西萱場
登石陽介	月潟
名古屋貴裕	上曲通
野内洋平	東長嶋
藤井翔太	月潟
和平竜也	月潟
青柳里香	月潟
阿部美那子	下曲通
五十嵐悠子	大別當
石井彩也香	木滑
榎　麻衣美	上曲通
角田望美	木滑
河井千奈	月潟
小林香理	上曲通
清水香菜子	西萱場

3年B組

氏名	地区名
阿部慎平	月潟
池田直也	釣寄
大橋鉄平	木滑
小林　了	上曲通
小林　健	上曲通
児玉芳憲	木滑
近藤重行	月潟
高木貴志	釣寄
神保美希	西萱場
関根稚佳	月潟
谷　里美	月潟
野内香奈	東長嶋
山田陽子	月潟
米山美花	西萱場

3年A組担任　長谷川　貞

3年B組担任　渡辺　聰志

Chanceをとらえて Challengeし Changeの中を生き抜く

月潟中学校長　稲田　健一

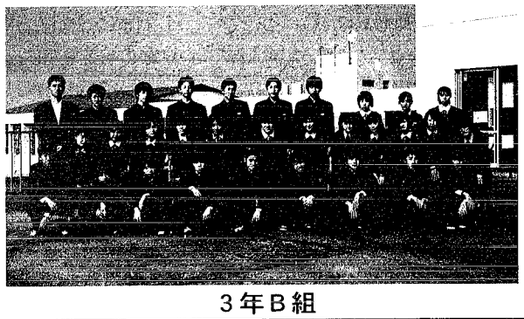
人間は学ぶことによって人になる。学ぶことは様々な出会いから生ずる。出会いには「人」「自然」「芸術」「本」との出会いなどがある。中でも本との出会いは無限に、そして自由にある。

Challengeをモットーに生活した月潟中学校という限られた世界から旅立つ卒業生はChanceを与えられている。

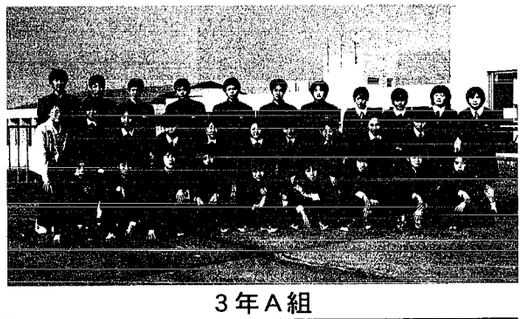
一冊の本を紹介する。「チーズはどこへ消えた?」(スペンサー・ジョンソン著　扶桑社八百八十円)である。Changeの中を生き抜く心構えをやさしい例で述べている。巻頭にある詩を紹介して終わる。

人生は、自由に何のじゃまもなく歩めるような、
まっすぐで楽な廊下ではなく、
通るのにとっては迷路で、
自分で道をみつけねばならず、
道に迷い、わけがわからなくなり、ときには
袋小路につきあたることもある。
しかし、信念があれば、
かならずや道は開ける。
思っていたような道ではないかもしれないが、
やがてはよかったとわかる道が。

A・J・クローニン



3年B組



3年A組